



〒920-0353 金沢市赤土町二 13-6 TEL (076) 266-1060 FAX (076) 266-1070
E-mail saiseikh-s@po3.nsknet.or.jp URL <https://saiseikaikanazawa.jp/>

ご利用の皆様へ

院長就任のご挨拶

院長 荒木 勉



令和2年4月1日付で済生会金沢病院の院長を拝命しました荒木勉でございます。何卒よろしくお願い申し上げます。私は、昭和63年に金沢大学医学部を卒業、旧第二内科に入局し、循環器を中心とした内科診療と学術活動に取り組んでまいりました。済生会金沢病院には計26年の長きにわたり勤務させていただき、近隣の先生方にはいつも大変お世話になっており、心から感謝を申し上げます。

当院では、医師不足が常態化し、大変厳しい勤務状況・経営状況が続いておりますが、龍澤副院長、越戸看護部長、スタッフ一同と力を合わせて、引き続き地域医療・病院経営に貢献していきたいと考えております。先生方におかれましては、これまで以上のご指導、ご紹介を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、ここまでは平時のご挨拶ですが、この原稿を書いている5月1日は有事、新型コロナウイルスとの戦いの真っ最中であります。世界の感染者数は319万人、死亡者数22万人を超え、日本では感染者数14,288人、死亡者数457人、石川県では感染者数251人、死亡者数8人(4月30日時点)となっています。4月7日に政府から緊急事態宣言が発令され、外出自粛要請が続いていますが、感染者数・死亡者数とも増え続けており、まだピークが見えない状況です。石川県は人口10万人当たりの感染者数が東京都に次いで全国第2位、入院者数は準備した病棟数の8割を超えていると報道されています。また、複数の病院では重大な院内感染も発生しており、「医療崩壊」は東京ではなく、金沢から始まる(すでに始まっている)のではないかと危惧しています。

近隣の先生方におかれましても、日々感染のリスクを負いながらコロナ(疑いを含む)患者の診療にあたっている方々がいらっしゃいます。また、コロナで患者数が減って経営的に苦しくなっている方々もいらっしゃるのではないかと思います(当院もそうです)。先の全く見えない状況が続きますが、地域でも声を掛け合って一緒にこの危機を乗り越えていきましょう(と言うほかありません)。この「済生かなざわ」がお手元に届く頃には、コロナがピークを過ぎ、収束に向かっていることを切に願うばかりです。

最後に、今後とも済生会金沢病院をご支援賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。甚だ簡単ではございますが、就任のご挨拶とさせていただきます。

新着任医師紹介



麻酔科 石塚 修一 (いづか しゅういち)

今年度より麻酔科診療部長に着任した石塚修一です。これまで手術室の麻酔管理一筋に勤んで参りました。手術が不安、麻酔が心配という方はたくさんいらっしゃると思います。少しでもそのような方々の不安を取り除き、安心して手術に臨めるよう努めて参りたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



内科 竹田 康人 (たけだ やすひと)

4月より当院に赴任しました消化器内科の竹田康人です。前任は金沢大学附属病院でした。消化器内科疾患全般に対応致しますので、今後とも宜しくお願いします。



整形外科 米澤 則隆 (よねざわ のりたか)

本年4月より当院に赴任いたしました整形外科の米澤則隆と申します。整形外科全般、脊椎疾患を担当させていただきます。よろしくお願いいたします。



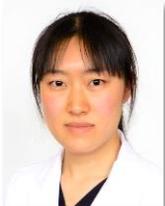
整形外科 下崎 研吾 (しもざき けんご)

4月より当院に赴任しました整形外科の下崎研吾です。金沢大学のスポーツ研究班にも所属し上肢下肢のスポーツ外傷・障害の全般ならびにエコー診療、手術では膝・肩関節の関節鏡・骨切り手術を専門としております。患者さん一人一人に最適な治療を行えるよう精進してまいります。よろしくお願いいたします。



整形外科 坂上 灯 (さかうえ あかり)

今年度より着任いたしました整形外科の坂上灯と申します。整形外科一般の疾患を診させていただきます。患者様一人一人に向き合う丁寧な診療ができるよう日々努力してまいりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。



臨床研修医 田中 悠貴子 (たなか ゆきこ)

4月より着任いたしました田中悠貴子です。藤田医科大学(愛知県)卒業の研修医1年目です。まだまだわからないことばかりでみなさんにご迷惑おかけすることも多いと思いますが、みなさん、患者さんから教えていただけること一つ一つを大切にして頑張っていきます。よろしくお願いいたします。